

シンクロ制御説明動画

試験機 : U3-1/2-LDS2 (メイン)
U3-1/2-LDH2 (サブ)

フック間 : 約900mm
荷重 : 約250kg

右の画像をクリックで動画がご覧になれます。→



共吊り時、フックの位置合わせに煩わしさを感じませんか？

シンクロ制御機能(特殊機能)により、通信基板を用いて自動で制御、安心・安全を提供します

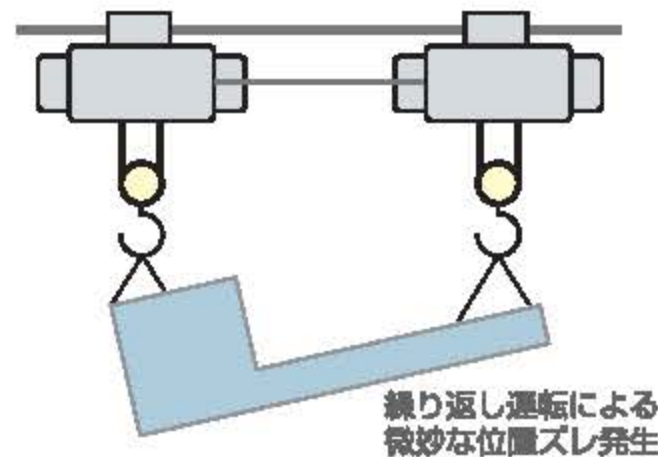
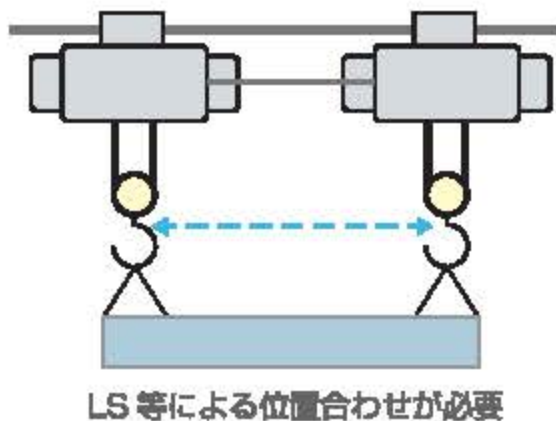
共吊り仕様での要求事項にシンクロ制御機能でお応えします。

U2・HU2形ホイス

フック位置の調整が大変だ



- 一般的にフック位置合わせが都度必要。
- 単独運転 or LSによる位置リセット操作が必要。



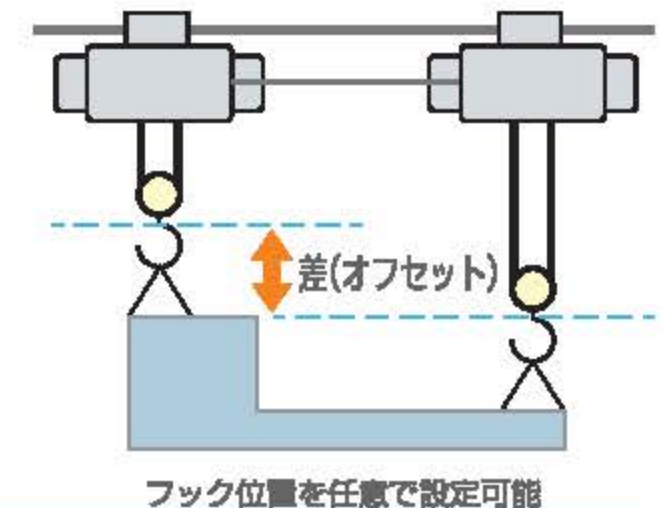
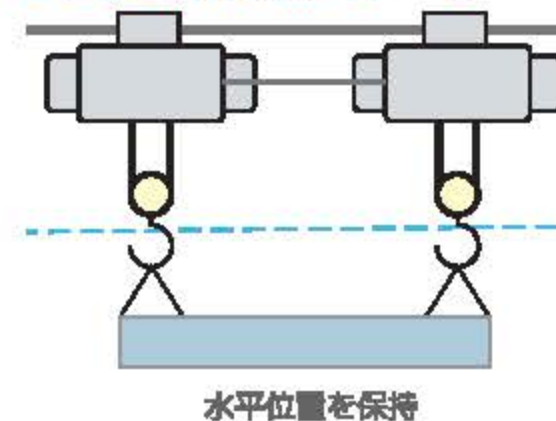
U3・HU3形ホイス

自動でフック位置を合わせてくれるので簡単だね



- 通信でお互いのフック位置情報を把握し、位置ズレを自動補正。
- 共吊りオフセット機能によりフック基準位置を任意に設定可能。

シンクロ制御機能イメージ



シンクロ制御機能の Point

①フック位置合わせ

- 始動時、運転中、停止時自動で位置合わせを行います。(有効、無効の設定可能)

②共吊りオフセット機能、操作

- フック基準位置及び共吊り運転と単独運転の切り替えは、パラメータもしくは外部入力信号により任意に設定が可能です。
- ペンダント式又は無線式(特殊対応)での操作が可能です。
※使用可能台数は2台までとなります。また本機能ご使用時は2台のホイスを機械的に連結してください。(機械的に連結できない場合は横行インタロックを設けてください)